



坂東地域アグリ通信



平成28年1月20日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

平成27年度 坂東地域4Hクラブ活動発表会を開催しました

1月14日(木)、境町中央公民館で管内の青年農業者(後継者クラブ員、アグリセミナー受講生)や農業三士、関係機関等82名が出席して、平成27年度坂東地域4Hクラブ活動発表会が開催されました。

今回の発表会では、管内の5つの後継者クラブから課題解決に向けた活動発表が行われました。その中から、坂東市猿島4Hクラブが「安心してください 地元産ですよ」というタイトルで、2月1日(月)に県庁で開催される「平成27年度茨城県農業青年プロジェクト実績発表会」において、坂東地域代表として発表することになりました。



また活動発表の後には、キャピトル航空サービス株式会社代表取締役の赤坂忠一氏を講師に迎え、「世界の中の日本農業」と題して講演をいただきました。アメリカと日本の農業に対する考え方の違いにふれ、「生産原価を把握し販売価格を決める」、「他人に言われて動くのではなく、自分で考えて行動する」、「農業分野以外との人と交流し、新しい考え方を取り入れる」といった今後の活動の参考となるアドバイスをいただきました。

普及センターでは、今後も青年農業者の経営に参考となる情報を提供するとともに、後継者クラブ等の活動を支援していきます。



圃場管理におけるIT活用セミナーを開催しました

12月18日(金)、茨城むつみ農協本店において、茨城むつみ農協普通作部会連合主催による「圃場管理におけるIT活用セミナー」が開催され、管内の若手普通作農家を中心に48名が参加しました。

このセミナーは、近年、急速に進展する農業のIT化について、その活用が期待される若手農家に対し、理解促進を目的に開催したものです。セミナーではIT企業の担当者を講師に、センサーを活用したリモートセンシング技術やスマートフォンやタブレット端末を活用した効率的な圃場管理技術に関する講演と、利活用に向けた意見交換を行いました。

農家からは「実際にIT技術を導入するには、どれくらいのコストがかかるのか」といった質問や、「雇用を抱えた農業経営に有効だと感じた」などの感想が出されました。さらに既にシステムを導入している農家からも開発サイドへの要望が出されるなど、活発な意見交換がされ、早速圃場管理システムの試行期間サービスに登録する農家もありました。

普及センターでは、今後も経営改善に役立つ技術や情報提供を通じて、農業経営を支援していきます。



農業には若さがある！

このコーナーでは、若手農家を訪問して、農業に対する思いなどをインタビューしています。

今月は境町の荒川征和さんをご紹介します。荒川さんは就農4年目で、ご家族と一緒にレタスやネギ、トウガラシなど、多くの露地野菜を栽培しています。

「どうして就農しようと思ったのですか？」

もともと企業で働いていましたが、自分で経営できる農業に魅力を感じ転職を決めました。農家を継ぐことにして良かったと思います。

「就農してからの心持ちはどうですか？」

幼い頃から親の農作業を見てきており、就農する前はきつい肉体労働というイメージがありましたが、作業機械化が進んでおり、意外と力仕事が少ないと感じました。また、ネギの栽培期間が思った以上に長く驚きました。

「今頑張っていることや心がけていることはありますか？」

まだ就農して年月が経っておらず、覚えることが多いです。いずれは一人で今の仕事をこなせるようにしたいです。

「農業の魅力とつらいことは何ですか？」

そのときの天気や情勢にもよりますが、一生懸命育てた野菜が良い相場で売れたときや、子供の面倒を見ることができる事が良いと思います。つらいことは繁忙期になると朝が早く、子供を起こさないように別々の部屋で寝たりすることです。

「これからの目標は何ですか？」

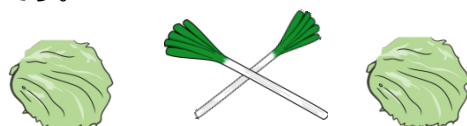
少人数でも農業が出来る様に機械化を進め、効率的に農業をやりたいです。

「最後に一言お願いします！」

消費者の方々には是非国内産を食べて欲しいと思います。そして国内産の需要をどんどん増やしてください！



トンネルの前にて



農薬の最終有効年月を確認しましょう！

最終有効年月を過ぎた農薬を使用基準の変更に気付かずに、当時の使用基準に従って使用したことによって、残留農薬基準値を超過したと考えられる事例が近年発生しています。

最終有効年月とは、農薬の薬効を保証する年月で、農薬には必ず表示されています。

農薬を使用する際は、必ず最終有効年月を確認し、**最終有効年月を過ぎていた場合は使用しないように注意してください。**



2月 土壌診断実施日のお知らせ

土づくり推進のため土壌診断を受け付けています。個人等の農家の方が対象です。

2月10日（水）

2月24日（水）を予定しております。

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。また、結果のご連絡には数日かかる予定です。

編集後記

寒い日が続くこの季節ですが、スキー・スノーボードのシーズンであり、冬にしかできないウィンタースポーツは楽しいと思います。また、受験シーズンでもあり、試験に追われる日々が続く受験生がいるかと思っています。寒さに負けず、体調管理には気をつけてお過ごしください。

